

## 第 1 1 1 回香南市議会定例会

### 諸般の報告と議案提案理由の説明

本日、第 1 1 1 回香南市議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席をいただき、開会の運びとなりましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

それでは、行政諸般の報告に先立ちまして、私の施政方針を述べさせていただきます。

本年 1 月 1 9 日、高知県で 2 0 2 3 年に生まれた赤ちゃんの数が、3, 3 8 0 人となったことが、県より公表されました。この数字は、全国最少であった 2 0 2 2 年の 3, 7 2 1 人を、大きく下回る危機的な数字です。また、昨年 1 2 月 2 2 日、国立社会保障・人口問題研究所が、2 0 5 0 年までの地域別将来推計人口を公表しました。それによると、高知県は、3 0 年間で 3 4. 8 パーセント減少となり、4 5 万人台に落ち込むとされており、1 5 の市町村では減少率が 5 0 パーセント以上となっています。この中で最も人口減少率が小さいのが、本市の 2 3. 3 パーセントです。しかしながら、2 0 5 0 年の本市の推計人口は、2 万 4, 7 0 3 人であり、本市における「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で掲げている目標人口とは、大きく乖離<sup>かいり</sup>しています。これはあくまでも

現状での予測に過ぎず、今後、更に加速度的に、人口減少が進むことも想定した、市政運営に努めなければなりません。

当然、人口が減少し地域経済が縮小する結果として、地域社会の貴重な担い手である若者が、働く場と消費する場を求めて、首都圏や関西圏などの都市部に流出していく、そうなることにより、経済縮小に拍車がかかり、過疎化、高齢化のみが進んでいくという、人口減少の負のスパイラルに陥ります。

このような現状をしっかりと認識した上で、今、本市が取り組まなければならないことは、来るべき南海トラフ地震への対策と同様に、人口減少社会に備えることです。そのために、今年度より始めました公共施設等マネジメント、行政業務及び地域のDX化、子どもたちを取り巻く教育環境整備を、慎重かつ丁寧に、何より着実に遂行していかなければなりません。

合併後18年間踏み出せなかった第一步を、私は市民の皆様と共に、「こうなんの未来」のために踏み出します。

それでは、行政諸般の報告をさせていただきます。

まず、令和6年度の予算編成の概要について申し上げます。

令和6年度一般会計予算は、総額213億738万5千円で、前年度に比べ12億4,230万8千円、5.5パーセントの減となりました。

前年度に比べ大型建設事業が減少したことにより、普通建設事業費が約20億円の減額となりましたが、一方で、昨年の人事院勧告による給与のベースアップや、会計年度任用職員の勤勉手当の制度化による人件費の増額に加えて、医療などに係る扶助費の増額により、義務的経費が約4億5千万円の増額となりました。また、令和4年以降の原油価格及び物価の高騰が、投資的及び経常的経費を問わず、影響を及ぼしており、予算総額を押し上げる要因となっています。

本年度は、戦略的な取り組みとして、三つの取り組みを挙げています。一つ目に「こどもまんなか香南市」を念頭に、全庁で意識的に取り組み、新しいアイデアを積極的に取り入れていく「子育て＝香南市というブランド化に向けた挑戦」、二つ目に、気候変動などによる台風や豪雨等の自然災害に対し、迅速かつ計画的に対応するとともに、誰もが安心して暮らせるまちを目指す「暮らしを守り、人にやさしいまちへ」、最後に、子どもたちの未来を守るため、未来を見据えた公共施設等マネジメントや子どもたちを取り巻く教育環境整備、行政業務及び地域のDX化の推進に取り組む「持続可能なまちづくりの推進」です。

まず、一つ目の「子育て＝香南市というブランド化に向けた挑戦」では、子どもの遊び場確保事業、令和6年4月から対象年齢を18歳まで引き上げる乳幼児等医療費助成事業、不妊治療助成事業、こども向けバリアフリー図書購入事業、ひきこもり支援などのほか、農業公社による

特別栽培米の生産への取り組み、18歳以下の市営バス運賃無料化などに取り組みます。また、保育士の人材確保に向け、正規職員の採用の年齢制限を40歳まで引き上げるとともに、試験回数を増やすなどの取り組みの強化を図ってまいります。

事業の詳細として、まず、不妊治療助成事業について申し上げます。

この事業は、令和4年4月から、不妊治療の保険適用が開始されたことに伴い、高知県の助成内容が大幅に縮小された経緯があります。本市では、保険適用が開始された時点で、市単独の補助事業として上限額を5万円と設定していましたが、保険適用になったことで、経済的な負担が増加している事例も発生していることから、上限額を10万円に引き上げます。

対象の方に、積極的に支援を受けていただけるよう、不妊治療を実施している医療機関と、密に連携して情報提供を行っていくほか、広報誌やホームページにより周知を図ってまいります。

次に、こども向けバリアフリー図書購入事業について申し上げます。

市内の図書館において、布絵本やエプロンシアター、点字絵本などのバリアフリー図書を購入し、誰もが読書を楽しみ利用することができる図書館を目指します。

次に、ひきこもり支援に関する取り組みについて申し上げます。

本年度は「香南市ひきこもり支援プロジェクトチーム」内で情報共有しながら、市内のひきこもり状態にある人の実態把握調査、いきいきセミナーでの市民啓発、当事者や家族会、高知県ひきこもり地域支援センターを講師に、市内関係機関の職員を対象とした研修などの実施のほか、「香南市ひきこもりプラットフォーム」の設置に取り組みました。

令和6年度は、県と連携して、ひきこもり経験のある著名人による、市民向け講演会など普及啓発イベントの開催、ひきこもり傾向にある子どもとの関わりや、コミュニケーションに悩む保護者や指導者、支援者を対象とした、ひきこもり支援者研修会の開催、そして、関係機関と連携を図りながら、居場所づくりなどの支援施策についても検討を行っています。

次に、香南市農業公社による特別栽培米の生産への取り組みについて申し上げます。

令和6年度から農業公社では、農薬や化学合成肥料を慣行栽培の5割以下に低減する「特別栽培米」の生産に取り組んでまいります。これは、農地を持たない大阪府泉大津市が、学校給食用や妊産婦支援の取り組みとして、他自治体から特別栽培米を購入している事業に着目し、慣行栽培よりも高値で取引される、特別栽培米の生産にチャレンジしていくもの

です。泉大津市とは、自治体間農業連携協定の締結に向け、農業公社と一緒に事業計画の作成を始めているところです。この水稻栽培が軌道に乗れば、保育所、幼稚園を始め、学校給食の米飯も特別栽培米に切り替えていきたいと考えています。

次に、18歳以下の市営バス運賃無料化について申し上げます。

18歳以下の市営バス運賃を無料にすることにより、子どもたちの市営バスの利用機会を創出し、利用促進につなげたいと考えています。

無料化により、子どもの送迎での利用といった保護者の負担軽減も期待でき、また利用促進にとどまらず、子どもたちが市営バスを知り、幼少期から公共交通の必要性について考える、教育の一環としても期待ができます。

今後は、令和6年10月から実施できるよう、地域公共交通会議での承認などの準備を進めてまいります。

次に、二つ目の「暮らしを守り、人にやさしいまちへ」では、住宅耐震化促進事業の拡充、園芸用ハウス等リノベーション事業費補助、アピアランスケア支援事業などに取り組みます。

まず、住宅耐震化促進事業の拡充について申し上げます。

住宅耐震化は、診断、設計、改修工事と進めていきますが、最初のス

トップである耐震診断については、昭和５６年５月３１日以前に、建築された木造住宅を対象として、診断を希望する市民に対し、高知県に登録されている、木造住宅耐震診断士の派遣を行っています。

耐震診断士の派遣に係る費用として、１棟当たり３千円の所有者負担が必要でしたが、令和６年度から、所有者負担を無料とします。これにより、耐震診断の受診率を上げるとともに、耐震診断士と出会うことで、市民が耐震に関する様々な情報に触れ、設計、改修工事と次のステップへ進むハードルを、下げる効果を狙うものです。

また、能登半島地震で多くの家屋倒壊が発生したことを踏まえ、耐震改修工事については、令和６年度から県の耐震化補助額が増額することに合わせて、補助上限額を１６５万円に増額し、市内住宅の耐震化を加速していきたいと考えています。

詳細につきましては、広報４月号やホームページでお知らせする予定です。

次に、園芸用ハウス等リノベーション事業費補助金について申し上げます。

この事業は、既存ハウスの高度化や生産基盤の強化を図り、環境制御装置の導入等による、ＩｏＰクラウド「ＳＡＷＡＣＨＩ」を核とした、データ駆動型農業の推進により、園芸品目における生産者の経営安定と、

産地の維持や発展を目指すものです。

令和4年度までは、補助対象を施設園芸のみとしていましたが、令和5年度からは露地栽培も補助対象とし、令和6年度から、ハウス内部の設備のみでなく、ハウス本体の補強及び、被覆資材等の高度化に要する資材の導入に対しても支援するなど、補助内容を拡充します。

次に、アピアランスケア支援事業について申し上げます。

令和6年度から、がんと診断され治療されている方の社会参加を支援し、療養生活の質の向上を目的として、アピアランスケア支援に取り組みます。アピアランスケアとは、がん治療による手術や化学療法等の副作用によって生じた外見の変化を補い、患者の苦痛を軽減するためのケアです。

がん治療により、令和6年4月1日以降に購入したウィッグや乳房補整具等、アピアランスケア用品の購入費について、2万円を上限として助成します。対象者は本市に住民票があり、市税等を滞納しておらず、過去に他の自治体においてアピアランスケア用品購入に係る助成を受けていない方となります。

申請の詳細につきましては、今後、広報誌やホームページなどで周知してまいります。

次に、三つ目の「持続可能なまちづくりの推進」では、キャッシュレス決済機能付きセミセルフレジ導入事業、デジタル機器等に不慣れな方を対象とした講習会の開催、行政内部のデジタル化推進として、ＡＩ－ＯＣＲやＲＰＡの導入、デジタル人材育成事業、人材マネジメントシステムの導入などに取り組みます。

まず、キャッシュレス決済機能付きセミセルフレジ導入事業について申し上げます。

急速に進んでいるデジタル社会に対応するため、現在、現金のみの取扱いとなっている各種証明書等の手数料について、キャッシュレス決済機能付きセミセルフレジを、市民保険課と税務収納課に導入します。

このレジの導入により、「キャッシュレス決済を使った支払いをしたい」といった社会情勢の変化によるニーズ、また、感染症対策を背景とした非接触型の行政サービスに対するニーズに対応し、スムーズな決済により住民サービスの向上を図ります。

次に、デジタル機器等に不慣れな方を対象とした講習会の開催について申し上げます。

この講習会は、スマートフォン等をお持ちでない方を対象とし、基本操作に加え、オンラインによる行政手続の体験、またフィッシング詐欺の被害にあわないための、安全安心な利用方法等について、知っていた

だくものです。

自宅に居ながら行政サービスを受けられることや、安心して豊かな生活が送られることを体験していただき、一人ひとりがデジタル技術を、便利に使いながら暮らしていけるよう、デジタルデバイド解消に向け、取り組んでいきます。

次に、行政内部のデジタル化の推進について申し上げます。

本年度から取り組んでいるオンライン申請の拡充により、申請情報がデータ化されたことで、「文字入力」から「貼り付け」へ、「目視チェック」から「データ比較」へと、事務の効率化が進む道筋ができました。

しかしながら、紙とデータの混在による処理手順の2本化は、効率化の妨げになるため、令和6年度は、AI-OCRソフトを使った申請書からのデータ生成や、RPAソフトを使った一部作業の自動化に取り組みます。

次に、デジタル人材育成事業について申し上げます。

職員に、組織に根付いた慣行を見直す視点や、より良い方向に変えていこうとする意識を醸成することを狙いとして、自治体DXの第一線で活躍する有識者をお招きし、職務に応じた階層別研修の開催、及び外部の研修を活用した、業務プロセスの効率化・デジタル化を進めるノウハ

ウの習得を行います。

職員一人ひとりが、環境の変化に適応する能力を身に着け、将来にわたって安定的な行政サービスを提供することができるよう、これらの研修を一過性のものとすることなく、継続的に取り組む予定としています。

次に、人材マネジメントシステム導入委託事業について申し上げます。

今後、生産人口の減少に伴う人材不足が予測されており、複雑・多様化する行政サービスに対応していくため、人材の育成、確保の取り組みを強化していかなければなりません。

そのため、現在、紙媒体やデータなど様々な状態で保有している職員の人事等に関する情報について、システムの導入により一元集約を行い、効率的・効果的な活用により、人材マネジメントの強化に取り組むものです。

その他の主な事業につきましては、令和6年度当初予算説明資料に掲載していますので、ご参照ください。

次に、本年度の取り組みなどについて申し上げます。

まず、公共施設等マネジメント推進業務の進捗状況について申し上げます。

公共施設等の適正配置と有効活用、及び財政負担の軽減・平準化を目

的に、本年度は、その考え方の基本となる「公共施設等の適正配置に係る方針」の作成に取り組んでいます。

当方針の作成に当たっては、公共施設等の現状について、建物の健全度や利用状況、維持管理費等の分析を行いながら、公共施設等マネジメント推進検討会で、協議を重ねてまいりました。そして、1月31日に、「子どもたちの未来のために 将来にわたり持続可能なまちづくり」を基本理念とした、方針案を作成いたしました。

市民の皆様には方針案の抜粋版を、広報2月号の配布に併せて回覧を行うとともに、2月1日から2月29日まで方針案に対するパブリックコメントを募集しております。方針案は、市のホームページ、本庁舎2階情報コーナー、4階契約管財課、各支所、香我美市民館等で閲覧することができますので、多くの皆様からご意見をいただきますようお願いいたします。

なお、「公共施設等の適正配置に係る方針」は、パブリックコメントのご意見も踏まえ、3月中旬に開催する公共施設等マネジメント推進検討会で決定する予定となっております。

次に、入札・契約制度検討委員会について申し上げます。

当検討委員会では、昨年6月5日の第1回検討委員会を皮切りに、8月に第2回、11月に第3回、そして2月15日に第4回を開催し、

これまでの間、委員の皆様に審議を重ねていただきました。

第4回の検討委員会では、これまでの審議内容を踏まえ、とりまとめとして市長に提出をしていただく報告書案について、協議を行っていたところでした。

今後は、完成した報告書について、3月下旬頃に市長へ提出していただく予定です。

次に、夜須防災コミュニティセンター整備について申し上げます。

造成工事につきましては、昨年10月から着手いたしましたが、岩盤の掘削に予想以上に時間がかかっているため、来年度に繰り越し予定として、今回の補正予算に計上しています。現在の予定では、夏頃の完成を目指しており、今後も安全かつ円滑な工事を実施してまいります。

また、建物の設計につきましては、1月29日に第8回整備検討委員会を開催しましたが、各部屋の配置や災害用の設備などについて、様々な意見が出ており、その集約と調整に時間がかかっているため、こちらも来年度に繰り越し予定としています。整備検討委員会の皆様が納得できるものになるよう、引き続きしっかりと協議を進めてまいります。

次に、広告付き番号案内表示システム導入事業について申し上げます。

市民保険課の証明発行等の窓口において、来庁者の待ち時間の快適化

とプライバシーの保護に対応するため、番号案内表示システムを導入します。設置するモニターに受付番号を表示して、待ち状況や呼出案内を行うもので、モニターを広告付きにすることで、来庁者への広告及び行政情報の提供を行うとともに、設置費用の縮減を図ります。

昨年１２月に、公募型プロポーザルにより業者を選定しましたので、３月からシステムによる番号案内を開始いたします。

次に、新型コロナウイルスワクチン接種事業について申し上げます。

本事業につきましては、香美郡医師会等の関係機関のご協力を得て、昨年９月からオミクロン株XBB対応ワクチンによる、追加接種を実施してまいりました。

令和６年度の新型コロナウイルスワクチン接種は、現行の特例臨時接種ではなく、季節性インフルエンザと同様に、個人の発病や重症化の予防に目的を置く、Ｂ類疾病の定期接種となります。対象者は６５歳以上の高齢者と、６０歳から６４歳で重症化リスクの高い方となり、接種回数は年に１回、接種時期は秋から冬とされています。自己負担額など詳細については、今後の高知県医師会との協議により決定されますので、接種日程が近付いてきましたらお知らせいたします。

次に、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源とした、低所

得世帯価格高騰支援給付金について申し上げます。

当給付金は、物価高騰による影響を受け、生活への負担が大きい低所得世帯に対して、負担軽減を目的として支給するものです。令和5年度住民税非課税世帯に対する、1世帯当たり7万円の給付は、2月末から、対象と思われる方に確認書を送付しますので、ご返信いただき、支給要件に該当することが確認できた方から、順次、支給を行う予定です。

また、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対する、1世帯当たり10万円の給付と、住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯の世帯員である18歳以下の児童一人当たり5万円の給付につきましては、現在準備を進めており、5月頃に案内文書を送付する予定となっています。

次に、香南市ひとり親家庭子育て支援給付金について申し上げます。

当給付金は、長引く物価高騰の影響を大きく受けている、低所得のひとり親家庭に対し、子育てにかかる負担を軽減するため、市から給付金を支給し、生活支援を行うものです。

令和6年2月分の児童扶養手当受給者に対し、児童一人当たり5万円を支給します。申請は不要で、3月下旬に振込む予定としており、対象の方には事前に通知をいたします。

次に、人権啓発フェスティバルについて申し上げます。

昨年12月3日、のいちふれあいセンターで人権啓発フェスティバルが開催され、児童生徒の人権作文、標語、ポスターの入賞者の表彰と、作文・小学生の部で最優秀を受賞した赤岡小学校6年の生徒、中学生の部で最優秀を受賞した赤岡中学校1年の生徒による、朗読が行われました。

当日は、林家<sup>はやしや</sup> 染<sup>そめじ</sup>二さんによる講演会や、関係団体による普及・啓発パネルの展示、香南くろしお園と風車の丘あけぼのによる出店ブース、ひよこ手話サークルによる手話体験などを通じて、さまざまな人権について関心と理解を深めていただける1日となりました。

次に、多様な性を尊重するまちづくり事業について申し上げます。

令和5年3月に施行した「香南市パートナーシップ宣誓制度」の一周年を記念して、本年3月に特定非営利活動法人カラフルブランケットズの井上<sup>いのうえ</sup> ひとみさんと瓜本<sup>うりもと</sup> 淳子<sup>じゅんこ</sup>さんを講師にお招きし、講演会を開催する予定です。併せて、戸籍上同性であるため、法律上の結婚ができないカップルの困りごとや想い、そして当事者の方に向けて、結婚できない現状において、できる限り安心して生きるための方法を、パネルで紹介する「私たちだって“いいふうふ”になりたい展 i n 香南 2024」を開催する予定です。

この講演会やパネル展を通して、性の多様性や、色々な「ふうふ」の

形があることを知ってもらい、考えてもらう機会にさせていただきたいと考えていますので、多くの市民の皆様のご参加をよろしくお願いします。

次に、香南市産業振興計画について申し上げます。

昨年１２月に香南市産業振興計画分野別部会を、本年１月３０日に第２回香南市産業振興計画策定委員会を開催いたしました。

各部会では、令和５年度の取り組みの進捗状況や、令和６年度に向けた取り組みについて協議が行われ、策定委員会では各部会での内容や、各分野に共通している担い手不足などの課題について、議論が交わされました。

今後も、市内事業者の現状等を踏まえながら、各部会及び策定委員会でいただいたご意見やご提案を基に、より一層の産業の振興に向けた取り組みを進めてまいります。

次に、デジタルマーケティング戦略セミナーについて申し上げます。

動画によるプロモーション活動は、現在、多くの企業や自治体で実施されています。

本年度は、デジタルマーケティングの専門家をお迎えし、動画を使った効果的なデジタルマーケティング戦略を学ぶことにより、自社製品や企業の魅力をＰＲし、販路開拓や売上向上につなげるきっかけとしてい

ただため、2月16日に「デジタルマーケティング戦略セミナー」を開催いたしました。

当日はオンライン形式で、マーケティングの基礎や、スマートフォンで簡単に動画を作成する方法、また成功事例などを学びました。

今後も、市内事業者の皆様の声を伺いながら、デジタル化につながる取り組みを始め、産業の振興につながる取り組みを推進してまいります。

次に、物部川エリアでの観光博覧会準備委員会について申し上げます。

令和7年春放送予定の連続テレビ小説「あんぱん」に合わせ、香南市、南国市、香美市の物部川エリアで観光博覧会を計画しており、博覧会の基本的な方針等を検討するため、「物部川エリアでの観光博覧会準備委員会」が設置されました。

2月1日に開催された第1回準備委員会では、3市の副市長や観光協会、商工会が参加し、物部川DMO協議会が事務局となり、3市が一体となって取り組みを進めることを確認いたしました。

今後は、3市の担当課や観光協会、商工会等が参加するワーキンググループで、開催期間や拠点施設等を検討し、3月下旬に基本計画の骨子を策定する予定となっており、物部川エリアでの周遊や滞在促進を図る取り組みを進めてまいります。

次に、教育行政について申し上げます。

まず、学校等規模適正化の推進について申し上げます。

昨年10月に「香南市学校等の規模適正化等基本方針」を策定し、昨年10月から本年2月にかけて、各保幼小中学校のPTA役員会や学校運営協議会、保育所評議員会、また、保護者も含めた各地区の住民を対象とした説明会を開催いたしました。現在は、説明会でのご意見やご提案も参考にしながら、具体的な学校等の再編案のたたき台を作成しているところです。来年度はその再編案を基に、保護者や地域の皆様方と、協議を重ねてまいりたいと考えております。その後、具体的な学校等の再編案を盛り込んだ「基本計画」を策定したいと考えております。

次に、高知県学力定着状況調査及び到達度把握調査について申し上げます。

昨年12月に、小学4年生、5年生、中学1年生及び2年生を対象に高知県学力定着状況調査を、小学1年生から3年生及び6年生を対象に到達度把握調査を実施しました。

高知県学力定着状況調査は毎年実施されているもので、令和5年度は、学力定着状況調査の対象外となる学年について、併せて市独自で到達度把握調査を実施することにより、中学3年生を除く、全ての児童生徒の学習の定着状況を客観的に把握し、教科指導の充実や学習状況の把握と

改善等、3月末までの指導のより一層の推進に、つなげることであります。現在、それぞれの調査結果により、課題の見られた学習内容について、確実な習得に向けての指導等、組織的な取り組みを行っています。

次に、小中学校の部活動等における優れた成績の一部を紹介します。

高知県中学校体育連盟主催の、高知県中学校バレーボール新人選手権大会で、野市中学校男子バレーボール部が準優勝でした。

高知県中学校体育連盟と高知県剣道連盟が主催する、高知県中学校剣道冬季新人大会女子の部で、野市中学校女子剣道部が優勝でした。

高知県学校図書館協議会主催の高知県青少年読書感想文コンクールにおいて、赤岡中学校2年の生徒が最優秀賞を受賞しました。

次に、香南市成人式について申し上げます。

本年1月4日に、のいちふれあいセンターサンホールで、20歳の方を対象に成人式を開催し、242人が参加しました。昨年までは新型コロナウイルス感染症の影響で、保護者の入場規制等がありましたが、今年は4年ぶりに通常開催となり、約100人の保護者の方々が、二十歳の新たな門出を祝福しました。

今年の成人式実行委員会の企画としては、恩師のメッセージ動画やお笑い芸人のライブ、最後には実行委員も加わり、お笑い芸人2組と一緒に

に香南市に関するクイズコーナーを行い、会場を大いに盛り上げていました。ご協力いただきました恩師の方々、関係機関の皆様に改めてお礼申し上げます。

次に、岡本彌太<sup>おかもと や た</sup>文学賞表彰式について申し上げます。

第23回岡本彌太文学賞表彰式を、1月27日に、弁天座で開催しました。

この文学賞は高知県の近代詩を確立した、岡本彌太の功績を伝えるとともに、児童生徒の情操教育の推進を図るため、香南市内の小中学生を対象として実施しています。

今年度は、詩に9校から173点、俳句に10校から1,103点の応募があり、詩25点、俳句43点が入選するなど、児童生徒の豊かな感性を育み、表現力の向上につながっているものと考えています。

次に、文化財講座について申し上げます。

2月3日に、生涯学習課文化財講座「森田正馬と香南市 森田療法と心のケア」を開催しました。

昨年11月24日に、「旧森田家住宅」を国登録有形文化財に登録するよう文化審議会から文部科学大臣へ答申されたこと、また、1月18日が森田正馬生誕150年に当たることを記念して開催したもので、当日

は午前中、旧森田家住宅の建物について現地説明会を行い、午後は、の  
いちふれあいセンターで、高知大学保健センター医学部分室准教授の  
上村<sup>かみむら</sup>直人<sup>なおと</sup>さんをお迎えし、「森田正馬の生き方と現代的意義」と題した  
講演と、私を含めた兔田地区代表や森田正馬生家保存会代表など6人で、  
個別意見発表会を行いました。

参加者からは、「旧森田家住宅を初めて見学し、感激した」「森田正馬  
や森田療法について更に興味をもった」等のご意見をいただいております、  
文化財について市民の皆様の関心を集めることができました。

次に、火災・救急件数等について申し上げます。

昨年の火災件数は23件で、前年より1件減となっています。内訳は  
建物火災4件、車両火災1件、林野火災3件、その他火災15件です。  
今後も、消防団や女性防火クラブを始め、関係機関とともに火災予防の  
啓発に努めてまいります。

救急件数は2,014件で、前年より37件増となっています。内訳  
は急病1,287件、一般負傷305件、交通事故89件、転院搬送  
276件、その他57件で、全件数のうちドクターヘリによる搬送が、  
5件となっています。

昨年は、昭和46年に救急業務を開始して以来、最高の件数となった  
令和4年を上回り、初めて2,000件を突破しました。救急車の適正

利用、また救急車を呼ぶかどうか迷った場合は、「高知家の医療電話  
# 7 1 1 9」を利用していただくよう、引き続き広報等に努めてまいります。

また、救助件数は14件で、前年より1件減となっており、内訳は交通事故9件、水難事故1件、機械事故1件、その他3件となっています。

次に、消防団入団促進説明会について申し上げます。

火災や近年多発する自然災害対応において、消防団員は必要不可欠な存在ですが、全国的に消防団員は減少しており、香南市でも10年前に比べ、約40人減っています。

団員減少に歯止めをかけるべく、2月18日に消防団入団促進説明会を開催し、9人の方にご参加いただきました。当日は、消防団についての理解を深めてもらえるよう、団の活動や出動報酬、身分、その他入団に関するメリットやデメリットについて説明をし、また、現役団員からも、魅力ややりがいなどを伝えてもらいました。今後も、消防団員の増員につなげる取り組みを継続してまいります。

次に、消防指令車の寄贈について申し上げます。

運用開始から20年が経過し、老朽化した消防指令車について、全国共済農業協同組合連合会高知県本部様より、新型車両を寄贈していただ

くこととなり、３月１５日に寄贈式を執り行う運びとなりました。災害時はもとより、通常業務でも大いに活用してまいります。寄贈に際して、ご尽力いただきました、高知県農業協同組合香美地区本部等、関係者の皆様には厚くお礼申し上げます。

次に、消防屯所について申し上げます。

野市東防災コミュニティセンター敷地内に新築していました、香宗分団屯所は年度内に完成し、令和６年４月から運用開始の予定です。また、香我美町旧徳王子保育所跡地に整備中の、香我美第一分団屯所は、建物本体は年度内に完成し、外構工事終了後、令和６年７月頃に運用開始の予定です。

今後も、より有効な消防・防災活動が行えるよう、老朽化をしている屯所や津波浸水区域内の屯所については、順次、更新等していきたいと考えております。併せて、消防職団員の資質の向上を図り、地域の消防力・防災力の向上に取り組んでまいりたいと考えております。

最後に、当香南市へのご寄附等についてご報告申し上げますとともに、ご寄附いただきました方々に対しまして、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

ふるさと応援寄附金として、令和５年１１月１日から令和６年１月末

までで、7, 371人の方から1億3, 263万7千円、令和5年度の累計としましては、2万709人の方から3億1, 507万100円をご寄附いただきました。

また、森田正馬生家修復保存支援として、北村<sup>きたむら</sup> 伸子<sup>のぶこ</sup>様ほか22名様より83万6千円、森田<sup>もりた</sup> 拓男<sup>たくお</sup>様ほか145名様より51万8千円、水野<sup>みずの</sup> 雅文<sup>まさふみ</sup>様ほか183名様より139万2千円をご寄附いただきました。

物品については、添付の資料にまとめておりますので、そちらをご参照ください。ご寄附くださいました方々のご意志に沿って、有効に活用させていただきます。

以上、諸般の報告といたします。

.....

続きまして、本会議に提案しました各議案の提案理由の説明を申し上げます。

まず、条例議案は、香南市課設置条例の一部を改正する条例についてなど28件、予算案は、令和5年度香南市一般会計補正予算など14件、その他の議案は、香南市市道の認定についてや、損害賠償の額の決定及び和解についてなど6件でございます。

議案の詳細及び議案に対するご質問は、議案審議の過程でお答えすることといたしたく、よろしくご審議のうえ議決を賜りますようお願い申し上げます。

寄 附 採 納 ( 現 金 )

| No. | 採納日  | 寄附者氏名        | 住所     | 金額        | 目 的          |
|-----|------|--------------|--------|-----------|--------------|
| 1   | 11 2 | 北村 伸子 ほか22名  | 香南市野市町 | 836,000   | 森田正馬生家修復保存支援 |
| 2   | 12 1 | 森田 拓男 ほか145名 | 南国市    | 518,000   | 森田正馬生家修復保存支援 |
| 3   | 1 10 | 水野 雅文 ほか183名 | 東京都    | 1,392,000 | 森田正馬生家修復保存支援 |

寄 附 採 納 ( 物 品 )

| No. | 採納日   | 寄附者氏名                                   | 住所      | 物 品 名                | 目 的                  |
|-----|-------|-----------------------------------------|---------|----------------------|----------------------|
| 1   | 10 20 | 匿名                                      | 香南市野市町  | 図書 1 冊               | 野市図書館                |
| 2   | 11 5  | 松本 満夫                                   | 香南市野市町  | 図書 1 冊               | 野市図書館                |
| 3   | 11 8  | 株式会社Gakken                              | 東京都     | 図書 1 冊               | 吉川市民館                |
| 4   | 11 8  | 高知学園短期大学<br>学長 小島 一久                    | 高知市     | 図書カード 2 万円分          | 野市東保育所<br>教育・保育充実のため |
| 5   | 11 9  | 学校法人すみれ学園 高知<br>福祉専門学校                  | 高知市     | 図書カード 4 万円分          | 野市幼稚園<br>教育・保育充実のため  |
| 6   | 11 9  | 近畿大学九州短期大学通信<br>教育部サポート校<br>うるぐす保育・教育学院 | 高知市     | 図書カード 1 万円分          | 野市幼稚園<br>教育・保育充実のため  |
| 7   | 11 9  | 匿名                                      | 香南市香我美町 | 図書 3 冊               | 香我美図書館               |
| 8   | 11 12 | 楠瀬 教子                                   | 香南市野市町  | 図書35冊                | 野市図書館                |
| 9   | 11 13 | 匿名                                      | 高知市     | プロジェクタースクリー<br>ン 1 点 | 赤岡市民館                |
| 10  | 11 14 | 小松 眞弓                                   | 香南市野市町  | 図書 1 冊               | 野市図書館                |
| 11  | 11 14 | 近森 才美                                   | 香南市香我美町 | 図書 3 冊               | 香我美図書館               |
| 12  | 11 21 | 野村 土佐夫                                  | 香南市赤岡町  | 図書 3 冊               | 野市図書館                |
| 13  | 11 21 | 野村 土佐夫                                  | 香南市赤岡町  | 図書 2 冊               | 香我美図書館               |
| 14  | 11 22 | 株式会社Gakken                              | 東京都     | 図書 1 冊               | 吉川市民館                |
| 15  | 11 28 | 学校法人龍馬学園 龍馬看<br>護ふくし専門学校<br>校長 野町 裕     | 高知市     | 図書カード 1 万 2 千円分      | 野市保育所<br>読書力向上のため    |

| No. | 採納日   | 寄附者氏名                            | 住所      | 物 品 名       | 目 的                      |
|-----|-------|----------------------------------|---------|-------------|--------------------------|
| 16  | 11 29 | 学校法人龍馬学園 龍馬看護ふくし専門学校<br>校長 野町 裕  | 高知市     | 図書カード1万2千円分 | 野市東保育所<br>教育・保育充実のため     |
| 17  | 11 30 | 株式会社Gakken                       | 東京都     | 図書3冊        | 赤岡市民館                    |
| 18  | 11 30 | 株式会社T0ボックス                       | 東京都     | 図書4冊        | 赤岡市民館                    |
| 19  | 12 1  | 美作大学                             | 岡山県     | 図書カード4万円分   | 野市東幼稚園<br>教育・保育充実のため     |
| 20  | 12 1  | 株式会社Gakken                       | 東京都     | 図書1冊        | 吉川市民館                    |
| 21  | 12 6  | 高知学園短期大学<br>学長 小島 一久             | 高知市     | 図書カード3万円分   | 香我美おれんじ保育所<br>教育・保育充実のため |
| 22  | 12 6  | 高知福祉専門学校<br>校長 植田 厚子             | 高知市     | 図書カード1万円分   | 香我美おれんじ保育所<br>教育・保育充実のため |
| 23  | 12 7  | カシオワールドオープン大会事務局<br>大会事務局長 馬場 浩司 | 東京都     | 電卓6台        | 一般寄附                     |
| 24  | 12 14 | 八坂神社<br>総代 山中 盛章                 | 香南市夜須町  | 絵馬6点        | 文化振興寄附                   |
| 25  | 12 21 | 匿名                               | 香南市香我美町 | 図書15冊       | 野市図書館                    |
| 26  | 12 22 | 匿名                               | 香南市香我美町 | 図書6冊        | 野市図書館                    |
| 27  | 12 28 | 匿名                               | 香南市香我美町 | 図書9冊        | 野市図書館                    |
| 28  | 1 7   | 小笠原 嘉宏                           | 大豊町     | 図書1冊        | 野市図書館                    |
| 29  | 1 9   | 小松 眞弓                            | 香南市野市町  | 図書1冊        | 野市図書館                    |
| 30  | 1 9   | 上村 俊二                            | 南国市     | 図書4冊        | 野市図書館                    |
| 31  | 1 11  | 高知福祉専門学校<br>校長 植田 厚子             | 高知市     | 図書カード1万円分   | 佐古保育所<br>教育振興の為          |
| 32  | 1 20  | 武市 美和                            | 高知市     | 写真1点        | 野市図書館                    |
| 33  | 1 25  | 株式会社T0ボックス                       | 東京都     | 図書2冊        | 赤岡市民館                    |
| 34  | 1 26  | 野市女性防火クラブ<br>代表 池田 文子            | 香南市野市町  | 色紙45セット     | 佐古保育所<br>教育振興の為          |